

日々研鑽

～職員が取得している資格を紹介します～



当院の職員は、患者さんにより質の高い医療を提供するために、入職後も日々研鑽を続け、それぞれ特定の分野において高度な知識と技術、経験を積むことにより得られる様々な資格を取得しています。この連載では、資格を得るための条件や流れ、資格取得後の働き方などについてご紹介していきます。

薬剤師の認定資格

NST 専門療法士

(栄養サポートチーム専門療法士)

資格の概要

USA(アメリカ合衆国)、NHK(日本放送協会)、EEZ(排他的経済水域)、TRF(日本のダンスボーカルグループ)、JFK(ウィリアムス・藤川・久保田:2000年代の阪神リリーフ投手陣)と世の中に様々な三文字略語がありますが、今回もNSTと三文字略語の登場です。

NSTとは、Nutrition Support Team(栄養サポートチーム)の略です。栄養サポートチームといってもなんかピンとこないと思いますが、簡単に説明しますと栄養は治療においてとても重要です。そこで医師、看護師、管理栄養士、臨床検査技師、そして薬剤師など様々な職種で、それぞれの職種の特性を活かして一人ひとりに見合った最適な栄養療法を提案するチームです。

そしてNST専門療法士は、栄養サポートに関する業務を5年以上の従事した経験のある管理栄養士、看護師、薬剤師、臨床検査技師、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、診療放射線技師が、一定の研修や学会の参加および40時間の実地研修の後に認定試験に合格することにより一般社団法人日本臨床栄養代謝学会が認定する資格です。あれ?色々な職種が書いてあるけど医師が書いていないと気がついたあなたは名探偵コナンや古畑任三郎なみの観察力です。医師は所定の研修を受講することによりNSTで活躍することができます。

資格取得のための勉強

先ほど所定の研修や学会参加と記載しましたが、私は研修会では途中眠気に襲われたりしましたが頑張ったかなと思います。しかし、かなり前のことなのであまり記憶にありません。もししたら眠気に屈したかも知れません(笑)。

また学会参加は勉強になりますが、当時の学会は神戸や鹿児島など地方で開催されていました。とはいえ学会参加より観光に時間を費やした訳では決してありません!いや少し観光もしたかな。あれ?記憶は観光地のことばかりだ!おかしいなあ。

そして40時間の実地研修です。職場の理解もあり都立大久保病院で実地研修を行いました。Googleマップで検索するとお分かりになるかも知れませんが、大久保病院のそばには歌舞伎町があり、高カロリー栄養の代表であるラーメン二郎など誘惑がたくさんあります。その

誘惑に負けた訳ではありませんが40時間を超える実地研修をしました。これは落第した訳ではなく、実地研修が本当に勉強になり、かつ楽しく、また様々な出会いもあったからです。

ここまで読んでいると、まともに勉強していないように思えますが、ごまかしがきかないのが認定試験です。この勉強は(写真1)のように、分厚いテキストを各章ごとに分解し、持ち運びを便利にして通勤時間に勉強しました。テキストも(写真2)のように蛍光ペンのチェックだらけです。まさに平成の二宮金次郎(通称二ノキン)と呼ばれても良いくらい勉強しました。残念ながら誰も二ノキンとは呼んでくれませんが……



資格を取得して良かったこと

資格を取得して良かったことは、ずばり患者さんの栄養療法にチームとして貢献できることです。栄養というと管理栄養士さんが、まず思い浮かぶと思いますが、薬剤師は輸液など医薬品の知識や食欲など体調の改善に必要な薬剤の提案などで職能を活かせます。

そして資格を取得して他の病院の様々な職種の方々と知り合えることが出来ました。NSTは栄養との関わりがあるので、なんとなくNST専門療法士は会食が好きな人が多い気がします。コロナ禍でご無沙汰していますが、そこでの様々な出会いと情報交換が、現在でも活かしているのかと思います。

もう一つ資格を取得して良かったことは、この誌面を皆さまに読んで頂いたことでNST専門療法士という資格やチームを知って頂いたことに尽きます。



(薬剤部 部長 相澤 学)

櫛会からのお知らせ

関東中央病院 糖尿病教室と糖尿病患者の会「櫛会」例会 ハイブリッド開催(会場開催およびWeb開催の併用)のお知らせ



日時:2023年7月20日(木) 10:00~12:30(会費無料) 会場:関東中央病院 2階講堂

2023年7月の糖尿病教室と櫛会例会は、ハイブリッド開催(会場開催およびWeb開催の併用)で実施いたします。

参加は「櫛会」会員様に限らせていただきます。事前に内科受付で糖尿病教室の申し込み用紙を貰い、⑭番窓口で申し込んでください。先着50名様限定とし、申し込み用紙の半券を入場券とさせていただきます。参加費は無料ですが、昼食はご提供出来ませんのでご承知おき下さい。

櫛会会員の皆様には、事前にお送りする定期刊行物に、『Zoom』利用の際のURL並びにミーティングIDとパスワードを明記した文書を同封いたします。

*「櫛会」入会をご希望の方は、ご自身のお名前・住所・電話番号を記載し、葉書で下記にお申込みください。
〒158-8531 東京都世田谷区上用賀6-25-1 関東中央病院 櫛会宛